

厚生労働省「こども霞が関見学デー」に協賛

「こども霞が関見学デー」は、霞が関の各省庁が主催し子供たちに社会や政府の施策を知ってもらうことを目的に夏休みに開催されています。2019年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止やオンライン開催でしたが、2023年は対面での実施が可能となり、実に4年ぶりの協賛となりました。

こどもたちに臨床検査を知っていただくために、下記をテーマに体験と展示をしました。

『うんちやおしっこ・血液を検査するとなにがわかるかな?』

～白衣を着て臨床検査を体験しよう!!～

8月2日・3日の2日間で、約700人の子供たちに検査を体験していただきました。

体験の様子

1. 厚労省 HP フォトレポートから引用*

※ https://mhlw-communication-gov.note.jp/n/n5ee05b2a5b78?magazine_key=m3f2f44c9ab7e



うんちの検査の模擬体験



おしっこの検査の模擬体験

2. 各コーナーの様子



会場全体



振興協議会 村上理事長
望月広報委員会委員長



白衣を着て記念撮影の
コーナー



受付・グッズコーナー



血液検査のコーナー



顕微鏡で血液細胞を見るコーナー



血管壁に沿って流れる
血液細胞を見るコーナー



おしっこを検査コーナー



うんちの検査コーナー